

2024年度事業報告書

特定非営利活動法人ASOVIVA

I 事業期間

2024年4月1日～2025年3月31日

II 事業の成果

法人設立5周年を迎えた2024年度は、デモクラティックスクールの運営基盤安定化と認定申請準備を念頭に、収入の拡大や子ども主体の学び環境の充実を目指した取り組みを推進した。メンバーの新規入会や他府県からの視察・講演依頼の増加を実現し、法人の認知度向上に成功した。また、「くつろぎ自由研究室」の地域コミュニティ拠点化、ボランティアとの交流機会の充実、SNSでの積極的な情報発信によって地域内外での活動理解が深まった。一方で、マンスリーサポーターキャンペーンや労働環境整備など一部の計画に課題が残ったものの、日々のスクール活動では子どもたちが主体性を発揮し、活発で充実した一年となった。次年度は今期の成果を基盤として、残された課題に向き合い、さらなる発展を目指す。

III 事業の実施状況

(1) 運営基盤の強化

1) 収入の増加を図る

①メンバー数増加 新たに6名が入会。休退会や卒業者があるため、年間を通して変動が大きく、メンバー数の確保は引き続き課題ではあるが、新規入会の維持・定着に向けた取り組みを継続したことで、前年度に比べて一定の成果は上がったと言える。

(前年度の新規見学者16名から、今年度は26名に増加。入学率は18.8%から23.1%に増加)

②一般視察や講演が増加。視察は12件(前年度5件)に増加。講演は 奈良県、広島県、愛知県等からも依頼があり、学校教育関係者や不登校支援団体とのネットワークを強化することができた。

③マンスリーサポーターキャンペーンは体制が不十分のため今年度は準備段階にとどまった。次年度に向けた実施計画を策定中。

2) 労働環境を整える

①次年度の労働保険・社会保険の具体的な実施に向けて、課題や必要資金の明確化を進めた。

3) 安全面への対策強化

①災害・緊急時対応 次年度のマニュアル作成に向けた初期段階としての課題整理を実施した。

(2) デモクラティックスクール事業

1) デモクラティックスクールASOVIVA!

①入学者数増加を図る

・見学時に1組ずつの個別対応を徹底し、本人や保護者の不安解消に務めた。

- ・新聞各紙(共同通信社配信)やウェブメディアに掲載され、認知が広がった。
 今後は見学や入学に繋がる具体策をさらに進める。

②学びを深めていける仕組み作り

- ・子どもたちの意見を尊重した活動を継続。今後は具体的なニーズ把握に向けて、子どもたちとのコミュニケーションを更に深めていく。
- ・年間を通じ、ボランティアとして関わった人数は10名ほどとなり、子どもたちが多様な大人と関わる環境が大きく充実した。

③くつろぎ自由研究室の活用

- ・おやつ作り等で活用したり、大学院生の研究実験の場として利用されるなど、子どもたちの活動と連携した取り組みができた。

④活動の発信

- ・毎週発行のメールマガジンで活動の様子やお知らせ、イベント募集等を配信。
- ・SNSを活用した動画発信が好評を得て、特にInstagramのフォロワーが前年比20%増加。活動内容の理解促進に繋がった。

2)びばっば

竹林や川の整備を5回程度実施し、自然体験や野外調理の活動が定着。参加した子どもたちや保護者、ボランティアからも高い評価を得た。

(3)デモクラティック生涯学習支援事業

- ①無料オンライン講座を2回開催し、アーカイブ視聴を含む参加者数は延べ約50名を超えた。

また、個別セッションの無料キャンペーンを通じて、書籍『自ら考え育つ環境づくり』の内容に基づく理解の普及と実践が進んだ。

- ②子育て・自分育て支援「おとな部」「おやカフェ」を定期開催し、大人同士の交流・学びの機会が定着した。

(4)その他事業

1)くつろぎ自由研究室

居酒屋営業や夜バル等、月1~2回の営業で地域住民との交流や地域内での認知向上に寄与した。

IV 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時	(D)受益対象者 (E)人数	事業費の金額 (概算)

		(B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数		(単位:千円)
(1)デモクラティックス クール事業 「デモクラティックスクー ルASOVIVA!」	学校の代替となる学びの 場。子どもが主体的に参 画し民主的に運営するコ ミュニティースクール。	(A) 通年 (B) 南河内郡河 南町寛弘寺 756 (C) 3人	(D)町内及び近隣 他市の5歳～18歳 (E)30名程度	9,568
(2)デモクラティック生 涯学習支援事業	書籍販売に向けた広報 や子育てをテーマにした お話会や講座の実施	(A)通年 (B)南河内郡河南 町寛弘寺756 (C)3人	(D)子どもに関わ る大人 (E)300名程度	1,038
(3)その他事業 くつろぎ自由研究室	地域の人と協働で運営す るコミュニティショップの運 営。	(A)通年 (B)南河内郡 河南町寛弘 寺 (C)3人	(D)(1)の受益者、 地域住民、他 (E)300名程度	1,274